



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Follow Your Rotary Dream

「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 9月4日 第574回例会

卓 話

「柔道を通じて学んだ私の人生“文武両道”」

国際武道大学常務理事

東京オリンピック柔道金メダリスト

猪熊 功氏

先週報告 8月27日(木) 第573回例会

(8月28日例会の振り替え)

東京南・東京新南合同夜間例会
(18:00～19:00 会場: 東京會館)

◎卓話 「ガバナー公式訪問に際して」

1998 - 99 年度 RI 第 2750 地区ガバナー 村野順三氏



村野順三ガバナー

「夢」 と 「忠恕」

レイシー RI 会長のテーマは、
“Follow Your Rotary Dream” “ロータリーの夢を追い続けよう” です。

私はこれを中国語の「夢」と解釈しております。何か国語かに訳された中で、私に一番ぴったりだったのがこの「夢」という訳です。

何故私が好きかというと、私は千葉に生まれて神田で育ち、一番感じやすい時期の旧制高校時代を札幌で過ごしました。北海道大学の創成期の功労者クラーク先生の夢として残された言葉で、皆さんご存じなのは、“Be Ambitious, Boys” (少年よ大志を抱け) です。そして、旧制の高等学校の寮に残された校則は、難しいことはいらない、“Be Gentleman”です。クラーク先生が札幌を去っても、その教えは我々何年経っても忘れられません。

ロータリーの創始者であるポール・ハリスは「ロータリーは大人の学校である、人生の道場である、例会は出席を大切にする」等々と言っております。クラーク先生の言葉とポール・ハリスのこの言葉から、この二人が私にはいつも重なって見えて参ります。

さて、次にこちらに忠恕(ちゅうじょ)とあります。忠とは自分の良心に忠実なこと、しかし、それだけでは他の

人には通じない、他の人の身になって考える、思いやりの心、すなわち、恕が大切である。心の中から思いやる、この論語の言葉が、そのままロータリーに通ずると思います。我がロータリーの精神はこの忠恕の心に全て言い尽くされています。ここに出発点があるのだと思っております。

レイシー会長の言われたこと

レイシー会長は「ロータリアンの皆さん、私たちは思いやりの心があればこそロータリアンになりました。私たちは他の人々のこと、地域社会のことを心に掛けています。そして私たちの住む全世界のことを心に掛けています」と言われました。私は彼の明快な話し方に感動して聞き入りました。前々年度のジアイ会長の「築く未来を行動力と先見の眼で」、これは新世代に対する思いを示しております。前年度のキンロス会長は“Show Rotary Cares” “ロータリーの心を”と言われました。このCaresは単に「ロータリーの心」ではなく、ロータリーの気遣い、心配り、気配りを言っていると思います。本年度レイシー会長はそのロータリーの思い、夢を新世代に託そう、地域社会の子供たちに夢を託して下さいと声を大きくして言われました。「私たちは世界の子供を愛し、心に掛けています。そして今、あまりに多くの子供たちが利用され、見捨てられ、ないがしろにされています。全世界120万余のロータリアンの皆さん、世界中2万9千のロータリークラブの会長の皆さん、どうかそれぞれの地域社会において、子供たちが愛され、十分な栄養がとれ、教育が受けられ、温かく守られ、また、お年寄りがそれぞれに相応しい尊敬と支援を受け、威信を持って生きられるように、思いやりのある子供たちを育てましょう。」このようにレイシー会長は訴えられたわけであります。ロータリーの大事業であるポリオプラスが全世界から今無くなろうとしている、その重要な時期にレイシー会長は「ロータリーには夢と希望とロマンがある」ことを教えて下さいました。

今ポリオは無くなろうとしています、日本の子供の心のポリオ、家庭内暴力や登校拒否等が増えています。子供に夢を託せるのか、そういう思いがあります。

では、日本のロータリアンは何をしなければならないのか。塾通いに明け暮れている子供たち、そういう環境に置かれている日本の子供たちはこのままでよいのか、私は小児科の医者として気に掛けております。

裏面に続く

本年7月9日のロータリー財団セミナーにおきまして、千宗室さんがどこのクラブでも大量の退会者が出ていることに触れ、「退会者が出ているということを単に経済不況を理由に片づけてよいのか、経済不況は関係ないとはいわないが、ロータリーの今までの自惚れにも一因があるのではないか」と指摘されました。そして、地域社会を見渡してみても、ロータリークラブという名前を知っている人は多いかもしれないが、地域に密着したロータリーの奉仕を本当に理解している市民が何人いるだろうか、と問われました。

ロータリーがこのまま衰退するわけではないと思います。が、何かもう一つやらなければならないことがある、何か足りないものがある、としみじみ思うわけでありませう。常にロータリアンは夢を持ち、かつ反省をしなければならないと考えます。まずロータリアンはやることをやるのではないかと、つまりロータリーは忠恕の心に添った奉仕をし、自分の職業道徳を守り、そして一本筋の通ったロータリアンに蘇ろうではないかと、というのが私の偽らざる心境です。

レイシー会長が言われたように、将来子供たちが自由に夢を見ることが出来る社会を作ろう、同じようにロータリアン皆が夢を見ようではありませんか。ただ、そればかりやってると疲れる、ロータリーはやることをやって後は楽しもう、上着を脱いで、ネクタイをとって親睦をしよう、そしてさらなる前進をしよう、そういうところではないだろうかと思ふわけです。

ロータリーの精神は「忠恕」の思いに、ロータリーにかける夢は「夢想」という中国語に表されていると思うので、今日お話させていただきました。(村山 記)

◎8月27日例会前16:30～17:30

ガバナー・会長・幹事懇談会がありました。

◎出席報告

- 会員70名／出席47名・欠席23名(出席規定免除者1名)
- ゲスト1名、ロール・セネモエール嬢(宮本会員ゲスト)



8月27日／18件 54,000円
98～99年度累計 358,000円
多額のご寄付を有難うございます。
(順不同敬称略)

宮武保義／ガバナーの公式訪問に感謝して。大日方真／合同例会の盛會を祝して。小澁雅亮、沖 宏之、高須康有、二宮利泰、河原勢自、吉田用親、青野信次、小杉修造、梶内滋男、小原 健、山下忠治、武下 朗、岩瀬秀朗／(以上同様のメッセージですので割愛させて頂きました) 紫本芳郎／合同例会で新南クラブ SONG「it's a small world」指揮をとらせていただきます。皆様よろしく。清原元輔／川鍋さん、本日はお世話になりました。谷村義雄／本日ニコニコ担当です。

伊部さんの死を悼んで

渡邊 治

8月13日午前3時5分、伊部和夫さんが急性心不全のため突然逝去されました。享年70才。伊部さんが私どものクラブに入会されたのは1991年5月10日でした。この人ならきつといい会員になってもらえると確信してお誘いしたところ、「いいよ」と簡単に云われて肩すかしをくったような気がしたものでした。「渡邊君、おれのオヤジは函箱RCの1955/56年度会長、1958/59年度には当時の第350地区(北海道・東北)のガバナーをつとめたロータリアンなんだよ。だからロータリーがどんなものか多少は知っているよ。」伊部さんが二つ返事で入会してくださった理由がすぐに分りました。

伊部さんは入会されて間もなく、大切な委員長の職をたてつづけにおやりになりました。93/94年度・雑誌、94/95年度・青少年交換、95/96年度・プログラムの各委員長です。そして97/98年度にはロータリー奉仕の中で最も重要であり、かつ最も困難とされている職業奉仕委員長の役割を独自の手法で見事に遂行されたことは、全会員の記憶に新らたなところですよ。さらに今年度においては、地区より囑望されて地区国際友愛副委員長に就任されましたが、これは来年4月8日～9日のグアム地区大会を成功に導く布石でした。

人を信じ、決して悪口を云わなかった伊部さん。驚くほど多くの分野に沢山の友人をもたれていた伊部さん。どんな人ともすぐに仲良くなる、明るく、社交的だった伊部さん。多くの友人から「伊部ちゃん」の愛称で親しまれた伊部さん。最後まで好きな英語の勉強を続けられた勉強家の伊部さん。私たちのクラブはこんな伊部さんにこれからの多くのことを期待していました。いわばこれからが伊部さんのご活躍の本舞台だと誰もが思っていた矢先のお別れだけに、驚きと悲しみはひとしおでした。私たちはまた一人、クラブにとって大切な人を失いました。心からご冥福をお祈り申し上げます。安らかにやすみ下さい。



留学生のレイチェルさんを囲んで
(鎌倉の伊部さんのお宅で)

次週予告 9月11日 第575回例会
夜間例会 レディス・デー (18:00～20:00)
サロントリオコンサート
フルート チェロ ピアノ
中野真理 銅銀久弥 梅村祐子
(12:30からの昼間の例会はありません)

東京新南ロータリークラブ

会長：宮武保義 副会長：小澁雅亮 幹事：大日方真
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004
例会日：毎週金曜日 12時30分
例会場：東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

田中 武、小杉 眞史、小原 渉、
開発 英基、柴田 尚毅、大山 啓人、
T. CONSIGNY、水原信太郎、谷 義一、
金光 圭一、大村 富俊、村山 公士
(編集担当順)